

審査請求書の書き方 (記載例)

審査請求書

【審査請求人が法人等の場合】
主たる事務所の所在地・法人等の名称、代表者の住所・氏名、連絡先電話番号を記載してください。

○年○月○日
(審査請求年月日)

(審査庁)
埼玉県知事、埼玉県教育委員会 等

情報公開条例の場合は、審査庁＝処分庁＝実施機関となる。
ただし、処分庁＝実施機関が警察本部長である場合には、審査庁は公安委員会

審査請求人 (個人の場合)
埼玉県○○市○○区○○町 00-00
○○ ○○
(連絡先 048-000-0000 [電話番号])

次のとおり審査請求をします。

- 審査請求に係る処分の内容**
埼玉県知事 (処分庁) の ○年○月○日付け××第○○号の公文書部分開示決定処分
- 審査請求に係る処分があったことを知った年月日**
○年○月○日
- 審査請求の趣旨**
「1 記載の処分 (のうち○○を不開示とした部分) を取り消す」との裁決を求める。
- 審査請求の理由**
(1) 不開示部分のうち・・・は、・・・であり、情報公開条例第10条第○号の不開示情報に該当しない。
(2) 不開示部分のうち・・・は、・・・であり、情報公開条例第10条第○号の不開示情報に該当しない。
(3) よって、本件処分 (のうち○○を不開示とした部分) の取消しを求めるため、本審査請求を提起するものである。
- 処分庁の教示の有無及びその内容**
「この処分について不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、埼玉県知事に対して審査請求をすることができます。」との教示があった。
- その他として、次の書類を提出します。(ある場合)**
(1) 添付書類 ○○ 1通 (法人等の代表者の資格を証明する書面、委任状など)
(2) 証拠書類等 ○○ 1通 (審査請求に係る処分の通知書の写しなど)